

和歌山県白浜町に所在する京都大学瀬戸臨海実験所 構内に再び出現した小型のモンシロチョウ

Reappearance of a small *Pieris rapae crucivora* in the campus of the Seto Marine Biological Laboratory,
Kyoto University in Shirahama, Wakayama Prefecture, Japan

久保田 信

モンシロチョウ *Pieris rapae crucivora* の矮小型や小型の出現の少数例が、我が国から報告されている（久保田・山本, 2001; 久保田, 2011, 2013）。今回, 2014 年 7 月初旬に, 和歌山県白浜町に所在する京都大学瀬戸臨海実験所構内に, 再び小型のモンシロチョウが出現したので報告する。

小型個体が構内で飛翔しているのに 2014 年 7 月 9 日に気づきすぐに捕獲し, その後 1 週間余り飼育したが（図 1）死亡した。死亡個体を測定すると, 体長 25 mm, 触角長 8.2 mm, 前翅長 25 mm だった（図 2）。この個体は 2001 年に瀬戸臨海実験所構内で初めて発見して報告した矮小型（久保田・山本, 2011）より少し大きかったが, 普通のサイズの個体よりも明瞭に小さい。

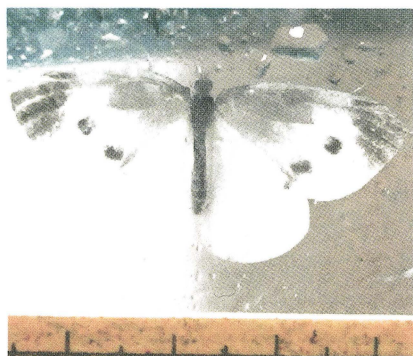


図 1

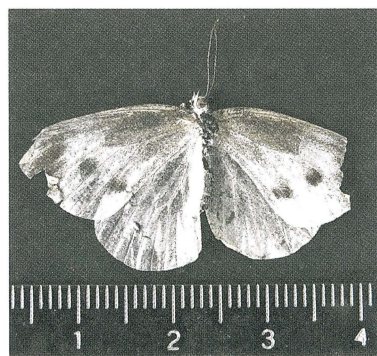


図 2

和歌山県白浜町に所在する京都大学瀬戸臨海実験所構内に出現した小型のモンシロチョウ

（図 1: 2014 年 7 月 10 日, 飼育中に撮影; 図 2: 死亡後に撮影）

引用文献

- 久保田 信・山本道也. 2001. 和歌山県白浜町で出現したモンシロチョウの矮小型（鱗翅類、シロチョウ科）. 南紀生物, 43（1）: 53-54.
- 久保田 信. 2011. 京都御所と京都府立植物園にいた矮小と小型のモンシロチョウ（シロチョウ科）. くろしお,（30）: 33-34.
- 久保田 信. 2013. 秋に京都府立植物園にいた矮小型のモンシロチョウ（シロチョウ科）. くろしお,（32）: 32.

（くぼた しん 西牟婁郡白浜町臨海 459 京都大学フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所）